

CASBEE-建築(新築)2014年版

岩戸ホーム増改築改修工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版

■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.4
Q1 室内環境			0.40		-	2.5
1 音環境		2.3	0.15	2.3	1.00	2.3
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音		2.4	0.40	2.4	0.40	
1 開口部遮音性能		3.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		2.0	0.60	1.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20	
1.3 吸音		1.0	0.20	1.0	0.20	
2 温熱環境		2.1	0.35	2.0	1.00	2.1
2.1 室温制御		3.3	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性	ゾーン別制御を実施	4.0	0.37		-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式		1.0	0.30	1.0	0.30	
3 光・視環境		2.8	0.25	3.0	1.00	2.8
3.1 昼光利用		3.0	0.32	3.0	0.30	
1 昼光率		3.0	0.59	3.0	0.60	
2 方位別開口			-		-	
3 昼光利用設備		3.0	0.41	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.29	3.0	0.30	
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		2.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.24	3.0	0.25	
4 空気質環境		2.8	0.25	3.3	1.00	2.9
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	使用材料、接着剤等はF☆☆☆☆表示の材料とする	4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気		2.0	0.30	2.3	0.38	
1 換気量		1.0	0.50	1.0	0.33	
2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		1.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視		1.0	0.01		-	
2 喫煙の制御		1.0	0.99		-	
Q2 サービス性能			0.30		-	2.7
1 機能性		2.4	0.40	4.0	1.00	2.8
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性	個室、10㎡以上とした		-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応			-		-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性		1.0	0.30	2.5	0.40	
1 広さ感・景観	居室の天井高CH=2,500	3.0	0.01	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース			-		-	
3 内装計画		1.0	0.99	1.0	0.50	
1.3 維持管理		3.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
3 維持管理費の削減			-		-	
2 耐用性・信頼性		2.8	0.30		-	2.8
2.1 耐震・免震		3.0	0.50		-	
1 耐震性		3.0	0.80		-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-	

2.4 信頼性			2.4	0.20		-	
1	空調・換気設備	節水型便器の採用。可能な限り配管系統を区分。水槽の分離	1.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		4.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		1.0	0.20		-	
5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			2.5	0.30	2.4	1.00	2.5
3.1 空間のゆとり			1.8	0.30	1.8	0.50	
1	階高のゆとり		1.0	0.60	1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			2.8	0.40		-	
1	空調配管の更新性		2.0	0.20		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)				0.30			2.0
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			2.0	0.40		-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30		-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.0
LR1 エネルギー				0.40			3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制		複層ガラスを採用し熱負荷の軽減に配慮	4.0	0.20		-	4.0
2 自然エネルギー利用		太陽光パネル設置	5.0	0.10		-	5.0
3 設備システムの高効率化		BEI _m 非住宅 0.69 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.50		-	4.0
集合住宅以外の評価(3a,3b)			4.0	1.00		-	
集合住宅の評価(3c)						-	
4 効率的運用			2.0	0.20		-	2.0
集合住宅以外の評価			2.0	1.00		-	
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			1.0	0.50		-	
集合住宅の評価						-	
4.1 モニタリング						-	
4.2 運用管理体制						-	
LR2 資源・マテリアル				0.30			2.5
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4
1.1 節水		節水型便器、センサー付き自動水洗を採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.4	0.60		-	2.4
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			1.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			3.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			2.3	0.20		-	2.3
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			2.0	0.70		-	
1 消火剤			-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)			2.0	0.50		-	
3 冷媒			2.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境				0.30			2.4
1 地球温暖化への配慮		複層ガラスの採用、高効率照明器具(LED)の採用	3.3	0.33		-	3.3
2 地域環境への配慮			2.0	0.33		-	2.0
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			1.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25		-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制			3.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			2.1	0.33		-	2.1
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1 騒音			3.0	0.33		-	
2 振動			3.0	0.33		-	
3 悪臭			3.0	0.33		-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			1.6	0.40		-	
1 風害の抑制			1.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制						-	
3 日照障害の抑制			3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			1.0	0.70		-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-	